

第2回 学校運営協議会報告

今回の学校運営協議会では、前半に授業参観を行い、子どもたちの学習活動の様子を観ていただきました。後半は令和5年度前期の教育活動や環境整備、家庭・地域連携についての報告と話し合いをしました。また、3つの部会（地域連携部・学習支援部・地域安全部）に分かれて意見交換を行いました。それぞれの部会において、委員の皆様からさまざまなご意見をいただくことができました。

1 開催日時 令和5年10月23日（月）午前9時30分～午前11時30分

2 場 所 大里中学校会議室

3 出席者 13名

4 内 容

(1) 前期の教育活動について

- ・ 学習面の取組、生活面の取組

(2) 教育環境の整備について

- ・ 今年度の環境整備状況、来年度に向けた備品・施設要望

(3) 保護者・地域連携について

- ・ 外部講師の招聘、部活動外部コーチとの連携
- ・ 大里西地区まちづくり、大里オリーブ児童センターとの連携
- ・ 地域への情報発信、学校公開日の設定
- ・ PTA活動

(4) 委員からのご意見など

地域コーディネーター（地域学校協働活動推進委員）より、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進について、研修会の内容報告をいただいた。

- ・ 地域学校協働活動（本部）・・・学校の教育活動を熟知した上で、互いに連携しながら、学校教育目標達成のために何ができるのかを、地域コーディネーターと校長が中心となって考える組織。
- ・ 「地域が学校のために何をするのか」ということを考えるだけでなく、「地域のお祭りの企画・運営を子どもたちに部分的に任せる」など、生徒たちが、地域の活性化のために主体的に関わることができるような活動にしていく。
- ・ 現在実施している活動の中で、先を見通し継続していけそうなものや、地域の実情に合わせて、取り組んでいくことができそうなものから始めていく。



全体会の様子

5 3部会での話し合い（意見交換）

（1）地域連携部

- ・ まずは、「大里西地区まちづくり」と連携して現在実施している地域の行事などを、今後充実させていけばよいのではないか。
- ・ 「大里西地区ふれあい文化祭」において、現在は地域からの要請に応じて「里中乱舞」と吹奏楽部の演奏を披露しているが、演目を事前に指定せず、生徒たちにどのようなことを披露したいか考えさせるのはどうか（里中祭で盛り上がった「オールスター合唱団（有志合唱団）」の発表など）。

（2）学習支援部

「物価上昇に伴う、校外での活動の工夫について」

△ 県外の活動にバス代等、家庭への負担が増えている。

- ・ 愛知県内の施設を利用する。
- ・ 公共交通機関を活用する。
 - 公共交通機関を活用することで、学びが深まる。（バス・電車に乗れない中学生）
 - 公共の機関を活用することで、公衆道徳、マナーを学べる。
 - 実施にあたり、生徒の安全面の確保が課題→PTA、地域の方々に助けていただく。

（3）地域安全部

「不審者対応について」

- ・ 学校でも不審者対応訓練を行っていく必要がある。その際に階ごとの動きを確認するのに合わせて、合い言葉を決めておき、すぐに反応できるようにしておく必要がある。
- ・ いつでも地域の人が教育活動を見られるような「開かれた学校」を目指しつつ、不審者の侵入を許さないようにしていくことを両立するのは難しい部分がある。
- ・ 市に守衛を雇ってもらい、学校の門の側に常駐してもらってはどうか。また、門にカメラを設置し、特定の人物にしか門が開かないようにはならないか。
 - 門の側や学校の周辺に人がいれば不審者が入りにくいのではないだろうか。そうであれば、学校の周辺にお住まいの方に学校の周りを散歩していただくだけでも効果的なのではないか。
 - 地域の人に協力を依頼するのであれば、「安安隊」の方にジャンパーを着て、周辺を見回っていただいてはどうだろうか。

○ 第3回学校運営協議会について

1 開催日時 3月8日（金）

2 場 所 大里中学校会議室

3 議 題

- ・ 学校運営基本方針の振り返り
- ・ 学校評価の結果報告及び分析

【3部会での意見交換】

